

⚠ 警告 使用時の注意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用する前に、全ての部品が正しくしっかりと組み立てられていることを必ずチェックしてください。</li> <li>●本製品をベビーカーとして使用する際は、常にシートベルトをお子さまに装着し、お子さまの体に合わせて長さを調節してください。</li> <li>●すべてのシートベルトを必ず締めてから使用してください。正しく調整し、確実に締めていないとお子さまが転落するおそれがあります。</li> <li>●バックルを留める際は、バックルの隙間にお子さまが手指を挟まないよう、十分注意してください。</li> <li>●シートベルトを装着していても立ち上がる場合があるので注意してください。</li> <li>●フットレストを使用する際は、使用前に確実に固定されているか必ず確認してください。</li> <li>●推奨する連続使用時間は1時間以内です。</li> <li>●お子さま自身でベビーカーに乗り降りさせないでください。</li> <li>●お子さまをベビーカーの中やフットレストの上に立たせないでください。</li> <li>●お子さまをシート以外の部分に乗せないでください。</li> <li>●お子さまを乗せたまま本製品を持ち上げて移動しないでください。</li> <li>●セーフティガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないでください。</li> <li>●お子さまを乗せたままサドルの高さ調節をしないでください。</li> <li>●お子さまの乗せ降ろしの際は、本体が不安定になり転倒するおそれがあります。平らな場所でパーキングバーを押し下げて後輪を固定し、本製品が動かないことを確認してしっかりと支えてください。傾斜地や不安定な場所の場合、大人が支えていてもタイヤが動き出したり、倒れるなど、事故の原因となるおそれがあります。</li> <li>●使用中はセーフティガードを外さないでください。</li> <li>●ストラップやひも状のものをお子さまの近くに取り付けしないでください。お子さまの首に絡まるおそれがあります。</li> <li>●セーフティガードにおもちゃなどを取り付けしないでください。</li> <li>●お子さまの足が車輪や地面に届くようになったらベビーカーとして使用しないでください。</li> <li>●バックルやセーフティガードの着脱時、キャノピーの開閉操作時などは、隙間に手指を挟まないように注意してください。</li> <li>●ベビーカーを使用中にストッパーを使用しないでください。急停車により、シートベルトがお子さまの胸部を圧迫するおそれがあります。</li> <li>●停止している間はパーキングバーを押し下げて後輪を固定してください。</li> <li>●ストッパーは構造・機能上、絶対的に動かないようにするものではありません。路面の状態によって動く場合があるため、注意してください。</li> <li>●後輪が固定されていても、お子さまをベビーカーに乗せたまま離れないでください。</li> <li>●ベビーカーを坂の途中や車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。</li> <li>●ベビーカーに寄りかかったり、一カ所に荷重をかけないでください。</li> <li>●後方転倒に注意してください。コントロールバーにものを吊り下げると、後方に転倒しやすくなります。</li> <li>●ベビーカーを使用中は走らないでください。</li> <li>●段差を乗り越える場合は、コントロールバーを下方向に押し前輪を浮かせてください。</li> <li>●路面の溝に車輪を取られたり、挟まれたりしないよう、溝部分を通過する際は注意してください。</li> </ul>

⚠ 警告 使用環境に関する注意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所では使用しないでください。</li> <li>●乾燥した平らな地面で使用してください。凹凸や排水溝の格子等の隙間は避けて使用してください。</li> <li>●水、油、砂の中での走行は、思わぬ事故や破損の原因となりますのでお止めください。</li> <li>●階段やエスカレーター、大きな段差のあるところや、砂場、砂浜、河原、濡れた路面、ぬかるみなど悪路ではベビーカーを使用しないでください。</li> <li>●坂道や凸凹道は速度を落とし、注意して使用してください。</li> <li>●雨など悪天候時に使用しないでください。スリップする危険性が高くなります。</li> <li>●雪が積もっているところや凍結したところなど、滑りやすい路面では使用しないでください。</li> <li>●風の強いときや雷が鳴っているときなど、悪天候時は使用しないでください。</li> <li>●路面の状態などによっては、後輪を固定していても動き出したり、転倒するおそれがありますので注意してください。</li> <li>●夜間や視界が不十分な際には使用をしないでください。</li> <li>●夏場の晴れた日は、路面の影響などによりベビーカー内の温度も高くなるため、長時間の使用は避けてください。</li> <li>●お子さまや第三者のケガにつながる転倒や衝突のおそれがあるため、注意してご使用ください。</li> <li>●必ず大人の目の届く場所で使用し、常ににお子さまから目を離さないでください。また、まわりや地面の状況に注意を払って使用してください。</li> </ul>

⚠ 注意 使用条件に関する注意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●衣服などがタイヤ近くに垂れないように注意してください。衣服がタイヤに巻き込まれるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。</li> <li>●お子さまを乗せた際、衣類やマフラーなどがシートの外に出ているか確認してください。タイヤなどベビーカーの一部に絡まるおそれがあります。</li> <li>●ブランケットのご使用はお控えください。</li> <li>●車輪の周囲に手を入れないでください。</li> <li>●聴覚や視覚の妨げになる物、または製品の機能を損なう物と一緒に使用しないでください。</li> <li>●本製品の三輪車等への組み替えは、お子さまや他のお子さまの手や指などを挟むおそれがありますので、お子さまや他のお子さまが近くにいらないことを確認してから、必ず大人の方が行ってください。</li> <li>●タイヤは磨耗するとスリップする危険性が高くなります。安全確保のため速やかに交換してください。</li> <li>●本製品に無理な力や、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。</li> <li>●自転車・オートバイ・自動車等で引く張る、荷物の運搬等、お子さまが乗って遊ぶ本来の目的以外には使用しないでください。本体が破損したり、お子さまや第三者がケガをするおそれがあります。</li> </ul>

⚠ 注意 操作や取り扱いに関する注意
<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品の操作や取扱いは、適切な状況判断ができる人が行ってください。</li> <li>●本製品はおもちゃではありません。お子さまの遊び道具として使用しないでください。</li> <li>●本製品を分解、改造しないでください。改造等を行った製品は保証の対象外となります。</li> <li>●付属品以外は使用しないでください。</li> <li>●お子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。</li> <li>●摩擦によりシートベルトやシートの色がお子さまの衣服などに色移りすることがありますのでご注意ください。</li> <li>●事前に各交通機関の事業者が示すベビーカーの利用可否、方法をご確認ください。ご利用条件を満たす場合でも、電車やバスなどでベビーカーを使用した際の安全を保証するものではありません。</li> </ul>

⚠ 注意 メンテナンス・保管に関する注意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品の上に重量物を載せないでください。タイヤが曲がるなど変形・破損の原因となり、思わぬ事故が発生するおそれがあります。</li> <li>●部品に緩みや外れがないか、特に後輪、ペダル、サドルおよびハンドルを定期的に確認してください。</li> <li>●部品の破損や損傷がないか定期的に確認し、もし発生した場合はこの製品の使用を停止してください。</li> <li>●摩擦や剥離の症状がないか定期的に確認し、もし発生した場合はこの製品の使用を停止してください。</li> <li>●本製品をお子さまの手の届く場所に保管しないでください。思わぬ事故が発生するおそれがあります。</li> <li>●直射日光や雨風の当たらない場所で保管をしてください。色あせや部品がサビるなど劣化を早め、思わぬ事故が発生するおそれがあります。</li> <li>●直射日光やストーブの温風などに本製品を長時間さらさないでください。また高温の車内などに長時間保管しないでください。</li> <li>●火の近くや車内など、高温になる場所には置かないでください。部品の変形などがおこる場合があります。</li> <li>●組み立てた状態で保管する際は、パーキングバーを押し下げて後輪をロックしてください。</li> <li>●ベビーカーの上に荷物を乗せた状態で保管しないでください。</li> <li>●本製品を高所や不安定な場所に保管しないでください。</li> <li>●高温・高湿な環境で長時間保管しないでください。カビが発生したり劣化するおそれがあります。</li> <li>●廃棄する際は、お住まいの各自自治体の示す方法に従ってください。</li> </ul>

お手入れ方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>●汚れが付着した場合、乾いた布や水で濡らし固く絞った布で拭き、完全に乾燥させてください。</li> <li>●アルコール成分を含む除菌シート等で製品を拭かないでください。塗装が剥がれたり、変色、変形するなど製品が劣化する可能性があります。</li> </ul>

トラブルシューティング
<ul style="list-style-type: none"> <li>●コントロールバーがうまく操作できない <ul style="list-style-type: none"> <li>- コントロールバーがカチッと音が鳴るまで刺さっているか確認してください。</li> <li>- 前輪、フレーム、ハンドルが適切に繋がっているか確認してください。これらの箇所はコントロールバーと連動しています。</li> </ul> </li> <li>●フットレストが外れてしまう <ul style="list-style-type: none"> <li>- サドル軸先端のフットレスト用ノブを90度回し、脱着防止処置を行っているか確認してください。</li> </ul> </li> <li>●サドルが下がってしまう <ul style="list-style-type: none"> <li>- サドル軸を固定するクランプが緩んでいないか確認してください。緩んでいる場合、クランプのネジを六角レンチで締めてください。</li> </ul> </li> <li>●サドルを下の高さにすると固定されない <ul style="list-style-type: none"> <li>- サドルはプッシュピンなどで固定はされませんが、お子さまが乗車した時の体重で常に押し下げられる設計となっており、安全にご使用いただけます。</li> </ul> </li> </ul> <p>※地面からのサドル高(上：34cm、下：31cm)</p>

# GLOBBER

## EXPLORER TRIKE · 4in1

### エクスプローラートライク 4in1 ベビーカー

## 取扱説明書 ベビーカー編

はじめに
<p>ご使用前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に保管してください。</p>

この取扱説明書の対象となる製品
<p>エクスプローラートライク 4in1 ベビーカー</p> <p>本取扱説明書の対象は、エクスプローラートライク 4in1 ベビーカーをベビーカーとしてご使用いただく場合です。</p> <p>コントロールバー付き三輪車、三輪車、キックバイクとしてご使用いただく場合は、別紙の取扱説明書(コントロールバー付き三輪車・三輪車・キックバイク編)をお読みください。</p>

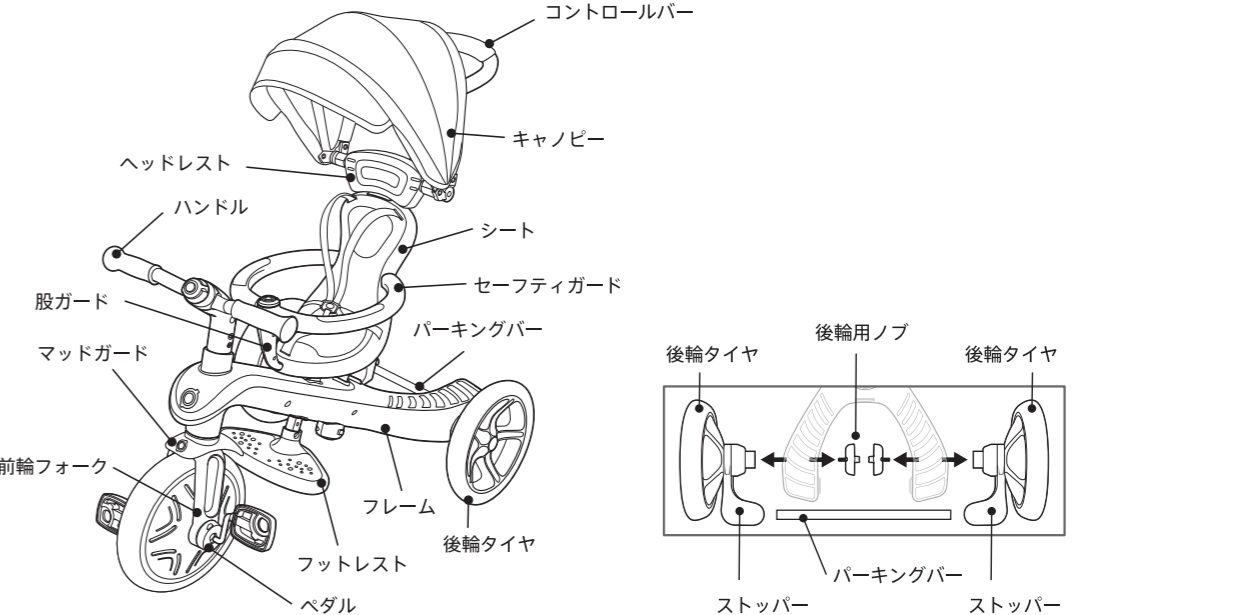
安全上のご注意
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。</li> <li>●本製品の使用中は、常ににお子さまの状態や様子を確認してください。</li> <li>●本取扱説明書をお読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。</li> <li>●本製品を第三者に譲渡する場合は、本取扱説明書と一緒に譲渡してください。</li> </ul>

本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- ⚠ **警告** 注意事項を守らないと「**死亡や重傷を負うおそれがある内容**」です。
- ⚠ **注意** 注意事項を守らないと「**軽傷を負うおそれがある内容**」です。

⚠ 使用条件に関する注意事項編
<p>【耐荷重】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ベビーカーは15Kgまで コントロールバー付き三輪車・三輪車・キックバイクは20kgまで</li> </ul> <p>【対象月齢】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ベビーカーは10カ月から36カ月 コントロールバー付き三輪車は18カ月から36カ月 三輪車は24カ月から36カ月 キックバイクは2歳から5歳です</li> <li>●10カ月未満のお子さま、腰すわりができないお子さまはご使用いただけません。</li> </ul>

### 各部の名称



⚠ 使用前の注意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●すべての部品が揃っていることを確認してから、組み立てを開始してください。不足があったときは、お客さま相談室へご連絡ください。</li> <li>●ビニール袋などの梱包材は、開封後、直ちに捨ててください。お子さまが口に入れたり、被って窒息するおそれがあります。</li> <li>●組み立ては必ず大人の方が行ってください。また、近くにお子さまがいない場所で行ってください。</li> <li>●本製品は一人乗り用です。二人以上を本製品に乗せないでください。お子さまや第三者がケガをするおそれがあります。</li> <li>●使用前に本製品が正しく使用できるか、以下の項目について点検してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての部品が揃っていること</li> <li>・クランプやノブなど、固定部分に緩みやきしむ音がないこと</li> <li>・本体にゆがみや破損がないこと</li> <li>・後輪のストッパーが正常に動作すること</li> <li>・前輪、後輪の回転に異常がないこと</li> <li>・シートベルトの取り付けに問題がないこと</li> <li>・シートとセーフティガードが正しく取り付けられていること</li> </ul> </li> <li>●道路交通法をはじめとする交通規則に従って正しく使用してください。</li> <li>●本製品をベビーカーとして使用する際は、常にシートベルトをお子さまに装着し、お子さまの体に合わせて長さを調節してください。</li> <li>●コントロールバーとフットレストは、自走できないお子さまのための補助具です。お子さまがペダルをこいで自走できるようになったら必ず本体から外してください。</li> <li>●コントロールバーを使用する際は、必ず大人の方が操作を行い、お子さまの足が巻き込まれないようにご注意ください。</li> <li>●破損や異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、お客さま相談室にご連絡ください。破損、故障をしたままで使用しないでください。</li> <li>●本来の用途以外では使用しないでください。</li> <li>●コントロールバー付き三輪車、三輪車、キックバイクとしてご使用いただく場合は、別紙の取扱説明書(コントロールバー付き三輪車・三輪車・キックバイク編)をお読みください。</li> </ul>

同梱品
<p>フレーム、前輪フォーク、マッドガード、ストッパー付き後輪タイヤ(左右)、パーキングバー、後輪用ノブ(2個)、ハンドル、ペダル(2個)、フットレスト、シートベルト付きシート、ヘッドレスト、セーフティガード左右1式、股ガード、コントロールバー(シャフト、持ち手)、キャノピー、取扱説明書(本書)</p>









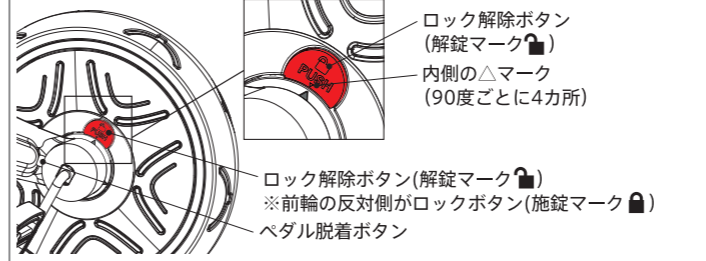
ベビーカーの組み立て

- ①前輪フォークの軸を、マッドガードを通しフレーム前方に下から差し込みます。
- ②ハンドルを前輪フォークの軸に、カチッと音が鳴るまで押し込みます。  
ハンドルの取り付けの向きは、赤いボタンがお子さまの左手側になるように取り付けてください。
- ③ペダル脱着ボタンを押して前輪左右にペダルを差し込み、固定します。
- ④フレーム後部の六角形スロットに、ストッパーがフレームと平行になるように後輪を差し込み、左右のストッパーの間にパーキングバーを差し込んだ状態で左右の後輪用ノブを締めます。
- ⑤クランプを開き、サドル軸のプッシュピンを押しながらカチッと音が鳴るまでサドルを押し下げ、クランプを閉じます。サドル軸の「MAX」という印がサドルの高い位置です。サドル軸を一番下まで押し込んだところがサドルの低い位置です。
- ⑥フットレストをサドルの下から差し込み、サドル軸先端のフットレスト用ノブを90度ひねり固定します。フットレスト取り付けの向きにご確認ください。

- ⑦セーフティガード(左・右)と股ガードを組み立てます。  
8a シートをサドル後方中央の穴に差し込みます。  
8b シート座面裏のシート用ノブを90度ひねり、シートを固定します。  
8c シート前面の穴に、股ガードを横の赤いボタンを押しながら取り付け、赤いボタンがシートの中に入り固定されるまでしっかりと取り付けます。  
8d セーフティガードを左右の高さが同じになるように取り付けます。  
股ガードのキャップを締め、セーフティガードを固定します。
- ⑨持ち手とシャフトをつなげ、コントロールバーをシート背面の穴、サドル穴、フレーム穴と順番に通し、カチッと音が鳴るまで差し込みます。
- ⑩ヘッドレストをシート上部にしっかりと差し込みます。
- ⑪ヘッドレストの裏面の赤いボタンを押しながら、キャンピーを左右ともにカチッと音が鳴るまでしっかりと差し込みます。

ペダルと前輪のロック、ロック解除の操作方法

前輪の赤いロックボタン/ロック解除ボタンにより、前輪とペダルの運動を切り替えることができます。  
ロックボタン/ロック解除ボタンは、前輪の反対側にあります。  
●ロックボタン(施錠マーク)でペダルと前輪が運動し、ペダルを回すことで前輪が回転します。  
- ペダルと前輪をロックするには、前輪の赤いロックボタン(施錠マーク)にある△マークを内側の△マーク(4カ所)のいずれかに合わせ、施錠マーク側の赤いロックボタンを押し込みます。  
- ロック、ロック解除の操作後は、必ずペダルと前輪が運動していることを確認してください。  
●ロック解除ボタン(解錠マーク)を押すとペダルと前輪が運動せず、ペダルが空転します。  
- ロック解除するには、前輪の赤いロック解除ボタン(解錠マーク)にある△マークを内側の△マーク(4カ所)のいずれかに合わせ、解錠マーク側の赤いロック解除ボタンを押し込みます。  
前輪が回ってもペダルが空転し、お子さまの足をペダルに乗せたまま三輪車を押すことができるようになります。  
- ロック解除の操作後は、必ずペダルが空転していることを確認してください。



警告

ロック解除によりペダルと前輪を空転させることは、ベビーカー及びコントロールバー付き三輪車でのみ使用してください。三輪車ではケガをするおそれがありますので、必ずペダルと前輪をロックしてください。

パーキングバー・ストッパーの使用方法

・パーキングバー及びストッパーは後輪を固定し、ベビーカーを動かさないようにします。  
・ベビーカーを静止する際は、必ず後輪部のパーキングバーまたは左右のストッパーをしっかりと押し下げてください。  
・静止を解除するには、パーキングバーまたは左右両方のストッパーを足で完全に持ち上げます。左右のストッパーがカチッという音がしたら、後輪の固定は解除されます。

警告

パーキングバーまたはストッパーは、ベビーカーの速度を落とすために使用しないでください。パーキングバーまたはストッパーを使用してベビーカーの速度を落とすと、後輪の機構に重大な損傷を引き起こすおそれがあります。

シートベルトの使用方法

取り付け：肩ベルトを腰ベルトに取り付けたあと、バックルにカチッと音が鳴るまで差し込みます。  
取り外し：バックルボタンを押すと、肩ベルト、腰ベルトが外れます。  
長さ調節：肩ベルト、腰ベルトについてのアジャスターを上下させ、ベルトを適切な長さに調節します。

シートベルトの使用上の注意

・シートとセーフティガード(左右)がしっかりと固定されているか、使用前に必ずチェックしてください。  
・シートにしっかりとお子さまを乗せ、シートの5点支持式シートベルトを必ずお子さまに装着してください。  
・バックルは、肩ベルトの先端を腰ベルトに左右ともにはめ込み、バックルがカチッと音がするまで差し込んでください。  
・しっかりとお子さまが固定されたかどうか、そして5本のベルトの長さがお子さまにフィットしているかどうかを確認してください。  
・本製品をベビーカーとして使用する際は、常にお子さまにシートベルトをしっかりと装着し、走行中にシートから落ちることがないようにしてください。

警告

●使用中は常にシートベルトをお子さまに装着し、お子さまの体に合わせて長さを調節してください。  
●肩ベルトはお子さまの体に合った状態になるように調整してください。  
●シートベルトを装着していても立ち上がる場合があるので注意してください。

ベビーカーの操作方法

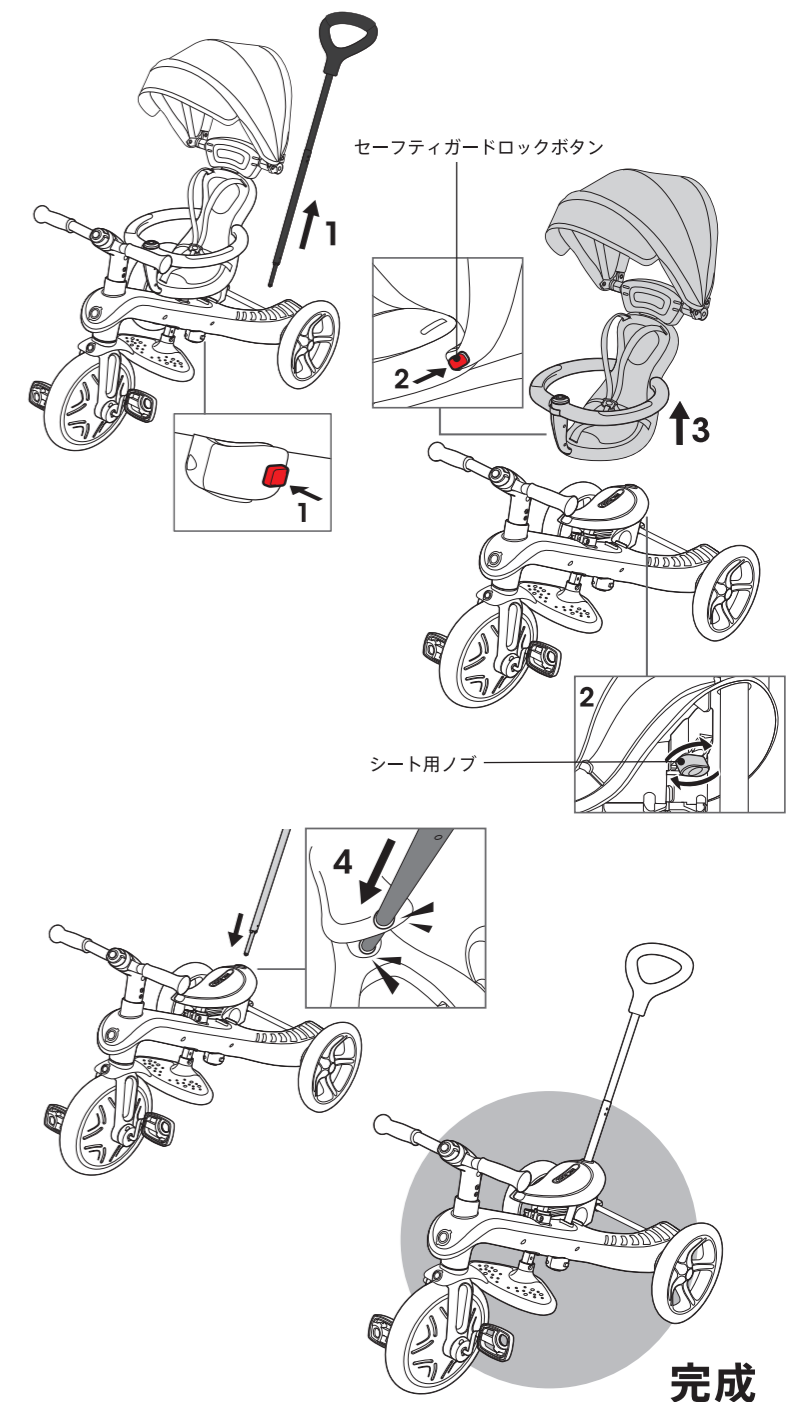
- ・お子さまがシートに座り、シートベルトを締め、フットレストに足を乗せ、大人がコントロールバーを押して歩きます。
- ・コントロールバーをひねると、前輪と連動し、曲ることができます。
- ・足の巻き込み防止のため、ペダルはロック解除にします。
- ・停止するときは、カチッと音が鳴るまでパーキングバーを押し下げます。必ずパーキングバーを使用してください。

各部の調節・取り外し方

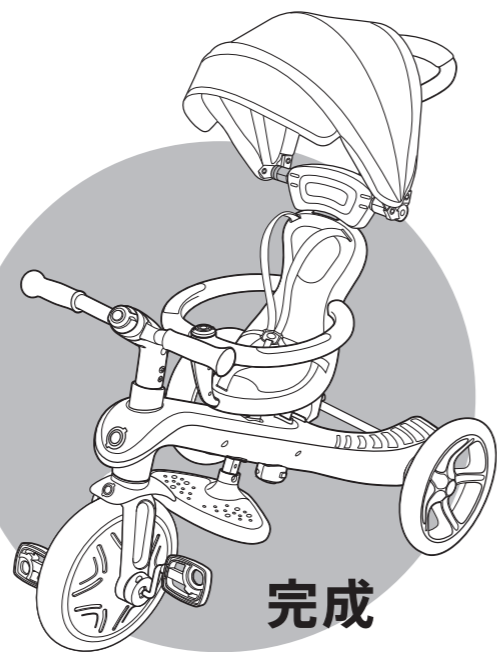
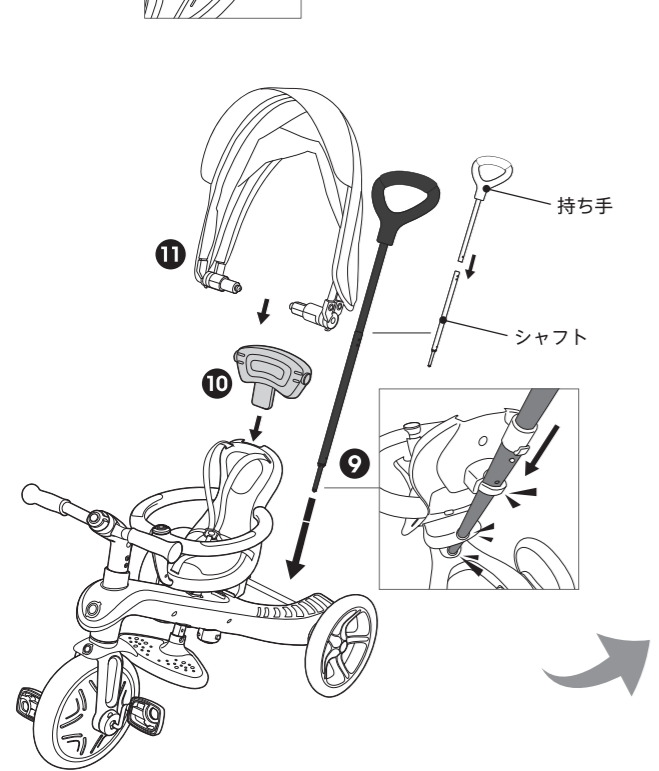
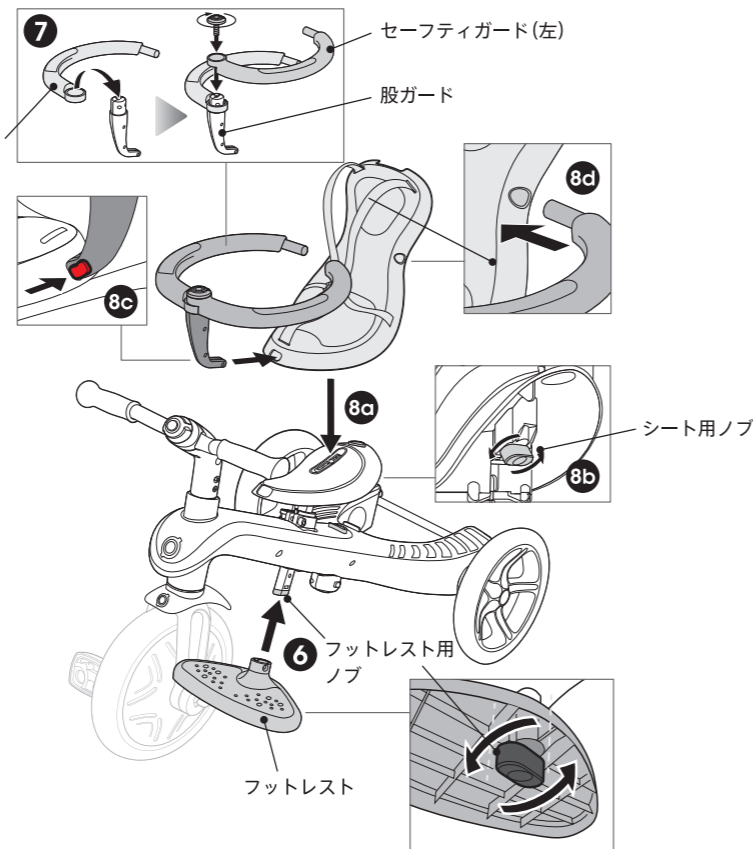
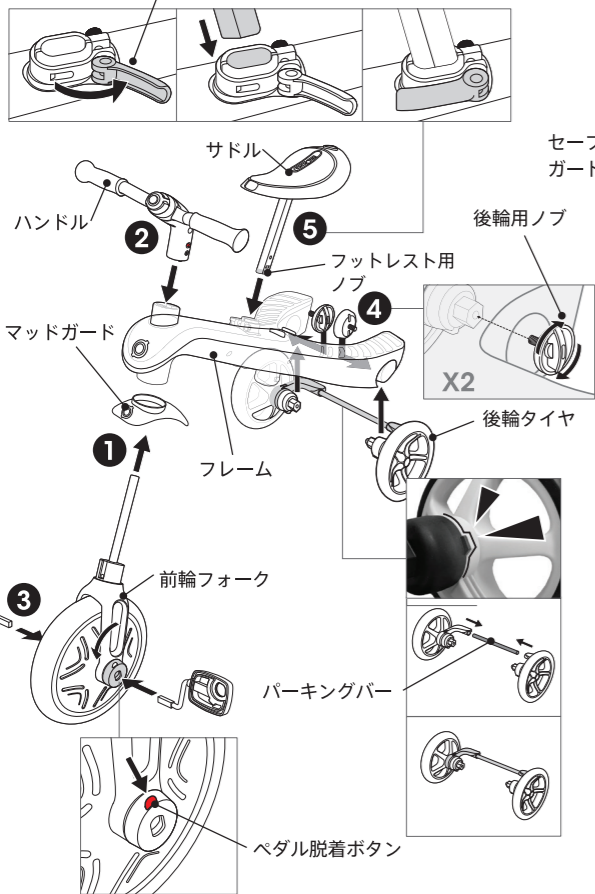
- ペダルの外し方  
ペダル脱着ボタンを押しながらペダルを抜き取ります。
- サドル及びシートの高さ調節(2段階：34cm、31cm)  
クランプを開き、黒い突起部分を押しながらサドルを調節します。シートの高さ調節もサドルの高さ調節により行います。
- コントロールバーの高さ調節(2段階：92cm、96.5cm)  
プッシュピンを押しながら、コントロールバーを上下させます。
- ヘッドレストは一度シートに取り付けると、取り外すことができません。

ベビーカーからコントロールバー付き三輪車へ変更する場合

- 1 フレームの下部にある赤いボタンを押しながら、コントロールバーを取り外します。
- 2 シート座面裏のシート用ノブを90度回し、セーフティガードロックボタンを押しながら股ガードとセーフティガードを取り外し、
- 3 サドルからシートを取り外します。
- 4 コントロールバーをサドル穴に通し、フレーム穴にカチッと音が鳴るまで差し込みます。



クランプ



完成

警告

本製品をベビーカーとしてご使用いただく際は、シート、セーフティガード、フットレスト、コントロールバーが所定の位置にしっかりと固定されていることを使用前に必ずご確認ください。

完成